

豊かで 住みよい 町づくり

上 勝

Vol.

71

議会だより

2018. 11. 1 発行

入退場

2P 定例会 補正予算

3P 審議案件と議決結果

4P 監査報告・主な質疑・討論

6P 一般質問

7名が町政について質問

13P 視察研修報告

14P まちのようす

平成30年

第4回上勝町議会定例会

審議案件と議決結果

平成30年9月21日(金)

○：賛成 ×：反対 ー：議長が賛否に加わっていない場合

議案番号	件名	質疑	討論	結果	岡本 明	星場 真人	松下 和照	渡部 厚子	鹿島 國男	片山 文昭	明本 惠一	岩本 文昭
	監査報告	有	ー	報告								
認定第71号	平成29年度上勝町一般会計歳入歳出決算の認定について	有	有	原案可決	○	○	○	×	○	○	×	ー
認定第72号	平成29年度上勝町国民健康保険（事業勘定）特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
認定第73号	平成29年度上勝町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
認定第74号	平成29年度上勝町国民健康保険（診療施設勘定）特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
認定第75号	平成29年度上勝町国民健康保険（福原診療施設勘定）特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
認定第76号	平成29年度上勝町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
認定第77号	平成29年度上勝町奨学資金特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
認定第78号	平成29年度上勝町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
認定第79号	平成29年度上勝町高鉾財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
認定第80号	平成29年度上勝町福原財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	有	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第81号	平成30年度上勝町一般会計補正予算（補正第2号）について	修正案	有 無	修正案否決	×	×	×	○	×	×	○	ー
		原案	有 有	原案可決	○	○	○	×	○	○	×	ー
議案第82号	平成30年度上勝町国民健康保険（事業勘定）特別会計補正予算（補正第1号）について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第83号	平成30年度上勝町国民健康保険（診療施設勘定）特別会計補正予算（補正第1号）について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第84号	平成30年度上勝町国民健康保険（福原診療施設勘定）特別会計補正予算（補正第1号）について	有	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
議案第85号	平成30年度上勝町簡易水道事業特別会計補正予算（補正第1号）について	有	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	ー
報告第86号	平成29年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率について	無	ー	報告								
議案第87号	工事請負契約の締結について（平成29年度及び平成30年度上勝町ごみステーション新築工事）	有	有	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	ー
委員会の閉会中の継続調査について				承認	○	○	○	○	○	○	○	ー
寄付の申し立てについて報告				報告								

平成30年度

一般会計補正予算

(補正第2号)

補正額
(追加)

2億2,043万2千円

総額

33億3,611万7千円

- 主な内訳
- いろどりの里整備基金積立金 7,700万円
 - 公共土木施設災害復旧工事費（国補） 3,620万円
 - 林道建設工事費（県単） 1,666万円
 - バイオ無圧式温水ボイラー設置工事費（国補） 1,620万円
 - ボイラー・燃料チップ貯蔵庫建屋建築、温水パイプ配管工事費（町単） 1,296万円
 - 耕地災害復旧工事費（国補） 890万円
 - 公共ネットワーク機器更改業務委託料 862万円
 - 高鉾公民館トイレ整備工事費（町単） 829万円

第4回
定例会

閉会
期

平成30年9月21日

平成30年9月10日

平成30年度 一般会計補正予算（補正第2号）に対する修正動議

発議者 明本惠一氏

主な内訳

- 農林産業施設整備事業費 △2,916万円
- 予備費 102万円

2,814万円の減額修正

5：2で否決

平成30年度 国民健康保険（事業勘定）特別会計補正予算（補正第1号）

補正額
(追加)

5,019万7千円

総額

2億5,019万7千円

主な内訳

- 財政調整基金積立金 3,000万円

平成30年度 国民健康保険（診療施設勘定）特別会計補正予算（補正第1号）

補正額
(追加)

1,017万6千円

総額

1億1,617万6千円

主な内訳

- 一般職期末勤勉手当 85万2千円
- 空調設備保守点検業務 31万4千円

平成30年度 国民健康保険（福原診療施設勘定）特別会計補正予算（補正第1号）

補正額
(追加)

27万円

総額

2,427万円

主な内訳

- カーポート設置工事費 27万円

平成30年度 簡易水道事業特別会計補正予算（補正第1号）

補正額
(追加)

769万円

総額

6,269万円

主な内訳

- 電子式水道メーター等交換工事費 100万円
- 東地区配水管改良工事費（田龍津地区） 270万円

監査報告・主な質疑・討論

監査報告 質疑

問 明本議員

上勝バイオの施設使用料を減免するのは不適當ではないか。

答 重岡監査委員

経営状況も非常に厳しいことから、今後の推移を見守っていききたい。

問 明本議員

月例検査はどのようにおこなっているのか。

答 重岡監査委員

バイオについては担当課からの報告、内部的な監査、資料に基づき報告を受けている。工場へ行き状況も確認し問題ないと考えている。

討論

賛成 松下議員

環境にも配慮しなければならぬ。温度調節もでき一番適している。

反対 明本議員

環境協会から要請がくる事はない。延命策にもならない。

賛成 岡本議員

ごみゼロを推進しているから打診されたのに、環境省に返還するのはつじつまが合わない。

反対 渡部議員

税金を安易に使ってほしくない。本当に木質チップが必要で、二酸化炭素を減したいなら自腹でやれば良い。今は必要ない。

賛成 片山議員

上勝はごみゼロを一番にうたった町。環境に敏感に取り組んで行くべきだ。その他にも、緊急性を要する補正もあり賛成する。

主な質疑 討論

質疑

平成29年度上勝町一般会計歳入歳出決算の認定について

問 明本議員

上勝バイオ決算は1千万円の赤字見込みだった。また、売り上げが前年比45%に落ちたなかで約400万円の黒字となった。

これは、棚卸の過大による粉飾決算の疑いがある。

答 吉積産業課長

人件費の徹底削減とシタケ単価の高額によるものであり、粉飾決算ではない。

問 渡部議員

農業次世代人材投資事業がゼロになっているのはなぜか。

答 吉積産業課長

応募者がなかったからである。



撤去される車庫

平成30年度上勝町国民健康保険(福原診療所施設)特別会計補正予算(補正第1号)

問 片山議員

鉄骨の車庫はどうするのか。

答 吉積住民課長

老朽し、危険となったので撤去し、カーポートを設置する。

討論

反対

明本議員

29年後半に入れたシタケの芽が出る時期にホダ全部を破袋せずに次年度送りするはずがない。偽りの報告書であり賛成できない。

賛成

星場議員

監査委員も認め、これといった間違いはなく賛成します。

平成29年度上勝町福原財産区特別会計歳入歳出決算の認定

問 星場議員

抜本的に見直し上勝町に移管してはという意見がある。町長の考えを問う。

答 花本町長

徳島中央森林組合の株を持つっており、諸手続きを進める方向で行く。2、3年かかる予想である。

平成30年度上勝町一般会計補正予算(補正第2号)について

問 明本議員

バイオのボイラー設置について浜田氏からの要請だとの説明の後、なぜ訂正をしたのか。

答 吉積産業課長

浜田氏から要望があったという旨の発言をしたが、確認すると違っていたので訂正をした。

問 渡部議員

ボイラーを導入すると年間50万円の削減になるが、人件費・運送費なども引いての節約となるのか。

答 吉積産業課長

燃料代だけと考えている。

問 明本議員

バイオの太陽光発電が、全て自家使用になっている。蓄熱方式など有効利用し、有利な経営はできないか。

答 吉積産業課長

議員各位からもご指摘がある。

問 鹿島議員

バイオと四国電力の契約が高いと聞いた。対策はないのか。

答 吉積産業課長

新電力で契約するか検討している。

問 岡本議員

ボイラー設置にあたり、何のお金で、どのような流れで上勝町に話が来たのか。

答 森副町長

環境省の「地球温暖化防止のために化石燃料を減らす」という形の補助金を(公)日本環境協会で取り扱っている。

県内の(一)徳島地域エネルギーが受け手となり上勝町に導入しないか、と打診があった。

問 松下議員

ボイラーを設置すると、町費はいくらになるのか。

答 森副町長

最終的には、約30万円余りの持ち出しとなる。

問 明本議員

金額はどのくらい削減になったのか。

答 傍示企画環境課長

約3千5百万円です。

討論

反対

明本議員

入札の手法・発想においても一度白紙から出直す事が経費の節減、ごみゼロの向上面から適當ではない。

賛成

渡部議員

建物は絶対必要。美的感覚を磨ける建物で、ブランド力を上げ、使い勝手も良いと考えている。

星場議員

この施設が利用され、活用されれば素晴らしいこと。経費を抑えて良いもの作りに取り組んでもらいたい。



スタートした新ごみステーション



松下和照 議員

問 小・中学生の出席状況と、週・年の総学習時間は。又講師は何名か。

答 立川教育長

問 補習を地元で受講できることにより転出等は収まったのか。又、アララギ学習会の理想と合致しているのか。

答 吉積住民課長

アララギ学習会の成果は 学習習慣の定着と 学力向上が目的

教育長

松下

答 立川教育長

集団で学習することにより学習習慣の定着や学力向上を目的としている。中学校の教員からの意見を集めてみると学習会の目的に合致している。

障害者雇用について

関して

問 上勝町役場、学校等障害者雇用の割合は守られているのか。

答 細末総務課長

現在一名町外より雇用しております。

問 町内で障害者手帳所持者は何名程か。

答 吉積住民課長

平成30年3月31日現在、178名、知的障害療育手帳取得者は21名、精神保健福祉手帳所持者は11名となっております。

学校給食について

問 国の示す標準栄養量と上勝町の児童とのバランスは。上勝町の給食の特長と地産地消は進んでいるのか。

答 立川教育長

カロリー、カルシウム、食物繊維の摂取量は基準値に近い値が出ており、



上勝町給食センター

問 全国で障害者雇用率が問題視されているが、本町は適正か。

答 細末総務課長

本年4月1日から、雇用率が25%に改正され、本町は2名の雇用が必要になった。不足となった1名は来年中の採用で可能だ。

問 三セク5社の経営は全社黒字となった。この際に赤字体質の改善に取り組まないか。

答 吉積産業課長

黒字経営を目指すのは



傍生実線の未改良区間

当然だが、構造的な脆さを抱えた会社でも、町の持続的な発展にはいずれも欠かせない。より一層の経営努力により住民の付託に応えたい。

問 傍生実線の未改良区間の解消スケジュールはどうなっているか。

答 中原建設課長

道幅が非常に狭く危険だが筆界未定地があり、地元で問題解決にご尽力をお願いする。用地取得が可能なら前に進めたい。

SDGs受賞なら 生活環境の改善を

星 場

各種施策を駆使して改善する 町 長



星 場 眞 人 議員

問 ごみ処理では全国トップクラスだが、環境先進地なら汚水処理普及率の向上にも取組め。

答 吉積住民課長

早期に単独浄化槽を設置した方には合併処理のメリットが少なく普及率が伸びない。国・県・町補助金と併せ、本町は単独で浄化槽撤去にも補助しており、今後は更に上乘せ補助等を検討する。

問 全国各地で発生した家畜・鳥獣による伝染病や地下水汚染を未然に防止するため、公共の処理場を設置できないか。

答 吉積産業課長

流動的だが森林環境譲与税で公有林の整備はできない。税の算定基準は民有林であり、公有林化

問 本末転倒の話だ。現時点で事故があった訳でなく、SDGsの町には必要な施設だと思う。

答 吉積産業課長

今まで猟友会に埋設なし処理をお願いし、適正に処理されてきたが、更に研究してゆきたい。

予算は不測事を考慮し、早期執行されたい

問 本年度も半分過ぎたが新規事業等で執行が遅れていると思う。予算の執行状況はどうか。

答 細末総務課長

全体での執行率は36.6%。ごみステーションの工事発注が遅れたのでこのような状況だ。

問 修路作業員増員の効果は出ているか。

答 中原建設課長

ご期待に反し、本年は集中豪雨や台風が多く、土砂や倒木の処理に手間取り、作業は遅れがちだが、増員のお陰で対応できている。

林道計画の進捗は

問 林道、八重地、市宇、檜原ルートに進み具合は。

答 中原建設課長

現在来年3月8日まで全体計画を作成するための業務中です。又12月に林野庁との中間協議の予定です。

問 生実八重地線の進み具合と葛又神明線完了用途は。

答 中原建設課長

生実八重地線の進捗は73.2%。総延長17,700m中現在12,954m完了している所です。葛又神明線は今年度中に完成予定です。





片山文昭 議員

残り20%のリサイクル率向上は

問 住民の協力、努力により、45分別して、現在はリサイクル率が約80%になっております。残り20%をどのようにして達成するのか。

答 傍示企画環境課長
ごみの出ない売り方、買い方を上勝モデルとして推進啓発していく。町内12店舗の協力によりノーレジ袋キャンペーン、ゼロ・ウェイスト型エシカル購買モデル形成事業、容器等持参した人へ、量り売りの実施。

2020年にゴミゼロは達成出来るのか。

片山

ごみゼロに向けてできる限り取り組んでいく。

企画環境課長



仮設ごみステーション

答 傍示企画環境課長
ゼロ・ウェイストアカ

問 製造業者は儲けは取り込み、処理費用は消費者に負担させているのが現状でないか。

町民だけでなく、企業に対してもアピールをして頂きたい。

問 検診を受診して、要精密検査と言われた人の

ピロリ菌等の検査に助成を

デミ、ごみゼロ推進委員との会合で、いろいろ検討している。

答 吉積住民課長
全員にはがき等で通知している。

問 がんの中で死亡率が高いのは、胃がんと言われているが、そしてピロリ菌がいるとなおリスクが高くなると言われています。リスクを少しでも低くするための検査、除菌費用等に対する助成は出来ないか。

答 吉積住民課長
実施される検査も施設により違う。そして負担額も千円より一万八千円と幅がある。

除菌についても医療保険も適用になるので自己負担が適当と思う。しかし、検査は集団検診等の時に実施する方法も有るので予防医学等の観点からも、今後検討したい。

答 傍示企画環境課長
今後において、公平性、客観性を考えながら要領の見直し等も考えるときが来る。

問 地域を、少しでも昔の集落に戻したい。子供達、孫達に残したいふるさとをと、いま一生懸命、地域の住民が頑張っている時、事業費の5%を諸経費として助成を考えて頂けないか。

答 傍示企画環境課長
集落の維持管理と区別するため、交付要綱、要領の中に、草刈り機等の借り上げ燃料、替え刃等は認めないとある。

問 地域の住民は、伐採員補助員と同じく、チェーンソー、草刈り機等を使用している。ポランティアにも限界があるので、燃料代の支給をお願いしたい。

集落再生事業の実施集落に対して経費の助成を

答 横山支所長
Is値が出ており、倒壊はない。

問 高鉾公民館の2階間仕切りにブロック積が用いられている。部分崩壊落下の恐れがある。

答 細束総務課長
県の診断カルテによって調査した。①休止歯科診療所、②旧第2診療所③旧高鉾駐在所は一応安全。④川北単独住宅⑤傍示単独住宅は安全だ。

問 町内のブロック塀について、危険箇所を調査したか。

答 花本町長
浜田農園から木ダ木を買っている。利益がある。当分いけると言っていた。

問 社長、事務員（社長夫人）の給与は出世払だ。いつまでか。



明本恵一 議員

新ごみセンターの効果は

ごみ出しがしやすくなる

住民課長

新ごみセンター建設

問 異形な設計で建設費が高すぎる。住民ごみ出し負担軽減につながらない。完成後の効果を問う。

答 傍示企画環境課長
段差をなくす。くるくるのシヨップを広くする。おむつ置き場と生ごみ処理機を同じ屋根の下に置く。雨に濡れずに出せる。視察者に手元を見られない。

問 直営に変わり、東京の会社は撤退したのでは。

答 傍示企画環境課長
中間処理場は暫定的に

直営となったが東京の会社は撤退しない。

問 計画自体が破たんしている。ごみ出しする人は減る。設計を白紙に戻せ。

答 傍示企画環境課長
ごみ処理も委託する。

答 花本町長
遅れたが肅々と進める。

障害者雇用

問 障害者に共同作業場など設置する必要がある。

答 吉積住民課長
自立支援作業所は公費負担、設立が難しい。対象者が増加すれば考える。

問 いろどり山とか、ごみ再分別など全員参加型でできないか。

答 吉積住民課長
それは障害者雇用問題だ。町全体で考えて行くべきだ。

上勝バイオの実態は

問 1千万円の赤字見込みが400万円の黒字決算。下期の椎茸単価は。

答 吉積産業課長
平均1kg当り1,202円だ。

問 廃木ダを新品の単価で棚卸している。粉飾決算ではないか。

答 吉積産業課長
後半6万2千個購入。袋内培養中を次年度おくりした。粉飾決算ではない。

問 29年度末3億3千万円余の累積赤字を抱えている。新社長は、赤字解消の責務があるのでは。

答 花本町長
株の問題だ。浜田氏は「挑戦する」と引継いだ。

ブロック積み塀は



鹿島 國男 議員

問 新ごみステーションのホテルの食事は。

答 傍示企画環境課長

問 新ごみステーションの運営は。

答 傍示企画環境課長

新ごみステーション のホテルの食事は

鹿島

企画環境課長

食事は提供しない

大規模災害に ついて

問 上勝町内で正木地区と福原地区で孤立したときの災害対策本部はどこに置くのか。

答 細末総務課長

問 個人で用意するものは。

答 中原建設課長

問 飲料水は。

答 細末総務課長

問 上勝パライスイス宣言とは。

答 傍示企画環境課長

問 SDGsとは。

答 傍示企画環境課長

11 議会だより かみかつ 71号



渡部 厚子 議員

ごみステーションの屋根復旧を

渡部

もくさん次第だ

町長

問 仮設ごみステーションの粗大ごみ用の建屋が倒壊した。早急に復旧を。

答 傍示企画環境課長

問 仮設ごみステーションはもくさんの土地だ。もくさんが困るというものは作れない。協議は進めてゆくんが、絶対に作らなさいいかなんということでもない。

問 生ごみはぶんぶん臭う。焼却ごみは臭い。濡れ。町民も作業員も大変だ。

答 花本町長

問 ペルトナーレもジビエ研究会とか団体が借りている。

答 花本町長

問 町の職員がカードゲームでSDGsの勉強をしているというが、上勝町はゼロウェイストが評価されてSDGs未来都市に選定されたのだからゲームするよりストレー

答 傍示企画環境課長

問 いろいろ橋の照明をスイッチ式に。

いろいろ橋の 照明をスイッチ 式に

答 傍示企画環境課長

問 風力発電の建設用車両が小学校隣接の道路を通らせて欲しいと要望があるというが。

答 中原建設課長

問 最初からあの道を通るといふ話はあったのか。

答 花本町長

問 町内でも最近事故が多い。小学校近辺の車道は見通しが悪く危険。慎重に対処して頂きたい。



倒壊したステーションの屋根

つてもうようように建てた施設なので料金を設定してない。ペルトナーレは最初から料金設定してあり、わかっていて参画して頂いている。ライズ&ウインは、協力を頼まれて土地を用意した。それに見合う土地代を頂いている。

ごみ分別は 町職員から

町職員から

問 実践あるのみ。町の集まりでペットボトル飲料を出さないとかワンウェイプラスチックは使用しないとか。電気とかプラスチック使用は温暖化、激しい台風と密接に関連している。

答 傍示企画環境課長

風車建設の車が 通学路を利用か

問 風力発電の建設用車両が小学校隣接の道路を通らせて欲しいと要望があるというが。

答 中原建設課長

問 最初からあの道を通るといふ話はあったのか。

答 花本町長

問 町内でも最近事故が多い。小学校近辺の車道は見通しが悪く危険。慎重に対処して頂きたい。



我が家の非常食

SDGsとは

問 SDGsとは。

答 傍示企画環境課長

ESデイズと読む。サステイナブルデベロップメント。ゴールズの略で「持続可能な開発目標」という意味。国連で採択された2030

上勝パライスイス 宣言とは

問 上勝パライスイス宣言とは。

答 傍示企画環境課長

移住ポータルサイトや移住冊子のタイトルで、上勝町のよさや生き生きとした生活や、Iターン者の姿など町民をPRするためのワードとして、パライスイスを使った。



倉庫の現状視察



第2ビール工場（生実）



上勝バイオ（旭）



林道神明杉地線（旭）



吉成の石積（福原）



JA上勝支所加工所



東部広域農道2工区（正木）



東部広域農道1-2工区（傍示）



東部広域農道1-1工区（傍示）

スズメバチ用防護服の購入を 岡本

今後調整し検討したい

住民課長



岡本 明 議員

問 スズメバチが巣を作り、住民及び観光客の方に迷惑をかけている。防護服を購入はできないか。

答 吉積住民課長

スズメバチの駆除については大変苦慮している。現在、相談があった場合は県のホームページに掲載している駆除する協会を紹介している。防護服の用意については検討したい。

町道の作業員について

問 今年は暑さも厳しく、大変な作業であったと思われる。暑さ対策として、送風機付きのジャンパーを支給するなど出来ないか。

答 中原建設課長

現在、作業員に聞いたところ、作業に適するか不安の意見があった。どのような現場で使用されているか調査をした上で検討したい。

問 上勝町もミニコンボなど、重機を導入し、作業効率を上げるような考えはないか。

答 中原建設課長

重機については、過去にも検討したが、維持管理、保管場所、安全管理の問題もあり、具体的の方針は現在も出ていない。現在、土砂取り除きについては建設業者に依頼している。年間稼働実績なども調査した上で考えていく必要がある。

問 日浦に立派な倉庫もある。今すぐに使わないものも多くあり、片付けをすれば重機も入るし、作業員が休める場所も出来る。色々な資格を取得出来れば次の展開も出来るのではないか。

答 中原建設課長

年間のサイクルを総合的に考え、検討していきたい。

県道16号線について

問 八重地トンネル手前の林道から山林に水が流れ込み、大きな災害となっている。対策を考えているか。

答 中原建設課長

東部県土整備局担当者に現地を見てもらったが、



八重地トンネル付近

道路機能が損なわれている。災害申請の対象には当てはまらないとの回答であった。東部農林水産局に相談した所、通常の治山事業で対応できる可能性がある。予算状況が非常に厳しいが、町として要望はしていく。

問 八重地集落からトンネルまでの道路舗装が悪くなっている。同じ箇所側溝が詰まり、アスファルトの下に水が入り、道路

がデコボコになっている。何か対策をしているか。

答 中原建設課長

以前に、一部ではあるが修繕している。同じ箇所での被害原因は、側溝等の排水処理が原因と思われる。今後担当者、現地を見て改善策（対応策）について協議していきたい。

避難所について

問 避難したが布団がなくて寒かったとの話を聞いた。指定避難所、指定避難所以外に毛布など備蓄できないか。

答 細束総務課長

避難所については、毛布及び食料持参により対応をお願いしている。巨大地震等により指定避難場所を開設した場合は、可能な限り町で対応する。本年度、総合版ハザードマップ作製予定で全戸配布し、周知を図りたいと考えている。

まちのようす



上勝町敬老式典



榎原の棚田村ライトアップ (10/28～12/17)



園児の放水体験



狸の壁画大掃除 (傍示)



完成間近な福川福原線改良工事 (正木)



藤川まつり



編集後記

海洋でのプラごみが大きく報道され、地球温暖化の影響か、台風が日本への接近、上陸が非常に多く、また、大型化している。

収穫の季節を迎えてもすつきりした晴天は長続きせず、農家の人たちを悩ませています。

町民皆様のご協力、ご努力でリサイクル率も約80%になり地球温暖化に貢献していると思う、この取り組みを全国、世界へ発信していき、子どもや孫達に安全で安心して住める町をつくっていききたい。
(片山)